

● 予算委員会

令和8年度勝山市一般会計補正予算（第2号）について審査を行い、可決することに決しました。

◆ 観光事務諸経費【1,000万円】（財源内訳 一般財源1,000万円）

原油・物価高騰に伴う光熱費等の高騰による温泉センター水芭蕉の入浴料の値上げに対し、利用する市民の負担軽減や施設利用促進のため、入浴料の助成を行います。また、あわせてマイナンバーカードの普及を図ります。

事業内容

対象者：13歳以上の勝山市民

助成額：右表参照

実施時期：令和8年7月18日から
（令和10年度まで）

対象者の確認：マイナンバーカードを
窓口で提示し、住所や
年齢の確認を受ける。

【助成額について】

（単位：円）

区 分	正規料金	助成額	窓口負担額
市民以外	1,000	—	1,000
市民（13～64歳）	800	150	650
市民（65歳以上）	800	※ 350	※ 450

※ 65歳以上の助成額には、勝山市高齢者等指定保養施設
利用助成（100円）も含む

委員 マイナンバーカードの
提示に関して、様々なケースに
対応できるのか。忘れた時の対
応など、制度設計をもっと詰め
るべきではないか。

理事者 全市民が持てるマイナンバーカードを提示してい
ただくことで窓口業務の負担軽減を図り、普及にもつなげ
たい。事業を進めていく段階で、課題などあれば随時対応し
ていく。物価高騰や様々な情勢に対応しながら、市民負担の
軽減や休養と健康増進のため、今後も施設利用促進に努め
たい。

● 総務文教厚生委員会

行政視察報告

令和8年5月11日から13日にかけて、埼玉県
比企郡鳩山町、山梨県南都留郡富士河口湖町に
て行政視察を行いました。内容は以下のとおり
です。

鳩山町「健康づくりサポーター制度」

鳩山町では、健康づくりのために、地域の高
齢者が主体となってボランティア（健康づくり
サポーター）が町内の会場で「運動（体操）」を
行っています。この他にも「栄養（食べる）」、
「社会参加（生涯活躍）」の3本柱で取り組んで
おられました。

この結果、全国でも5番目に安い介護保険料
になり、今後の介護保険料を考える上で参考と
なる取組でした。

富士河口湖町「Jr（ジュニア）防災士」

富士河口湖町では、小学4～6年生を対象とし
たJr 防災士講座を、夏休みと冬休みに実施し
ています。この講座では、防災マップ、避難所
体験、防災リュック作成等の多種多様な内容を
実践的に学ぶことができます。

近年、災害に見舞われ、防災意識を向上させ
る必要がある本市にとって参考となる内容で
した。

